

平成29・30年度で新たに 7つの保育施設が開園

市では、平成30年度当初の待機児童ゼロを目指しています。通常の保育所だけでなく、認定こども園・小規模保育事業・事業所内保育事業が開園されることになり、高まる保育ニーズに対応します。

平成30年度当初「待機児童ゼロ」に向けて

平成28年度(10月時点)		平成30年度当初(見込)	
保育施設数	21カ所	保育施設数	27カ所
定員合計	1,543人	定員合計	1,715人
待機児童数	109人	待機児童数	0人

※蔵持こども園は移転・新築のため施設数としては、6増となります。

●(仮称)蔵持こども園

(幼保連携型認定こども園)

開園日 平成30年4月(予定)

住所 蔵持町原出

定員 120人(予定) 対象年齢 0~5歳

蔵持保育園を移転・新築。定員は現在と比較すると50人の増となります。

●(仮称)第二かな保育園

(小規模保育事業)

開園日 平成30年4月(予定)

住所 木屋町 定員 19人

対象年齢 0~2歳

地域密着型特別養護老人ホームに併設した保育施設です。

●なばりひやわんこども園

(小規模保育事業)

開園日 平成29年5月(予定)

住所 元町 定員 19人

対象年齢 0~2歳

イオン名張店3階に開園される0~2歳が対象の保育施設です。

●(仮称)よさみ幼稚園

(幼保連携型認定こども園)

開園日 平成30年4月(予定)

住所 夏見 定員 270人(予定)

対象年齢 0~5歳

よさみ幼稚園を増築。これまでの園児の他、保育認定部分で30人の定員増となります。

●(仮称)スマイル保育園

(事業所内保育事業)

開園日 平成29年7月(予定)

住所 東田原 定員 19人(地域枠5人)

対象年齢 0~2歳

従業員枠と地域枠による定員が設けられている事業所内保育事業。サービス付き高齢者住宅などと併設しています。

●ニチキッズきおうだい保育園

(小規模保育事業)

開園日 平成29年4月

住所 希中央1番町

定員 19人 対象年齢 0~2歳

道路を挟んだ目の前に鴻之台3号公園があり、保育中に散歩や遊びの場として訪れます。

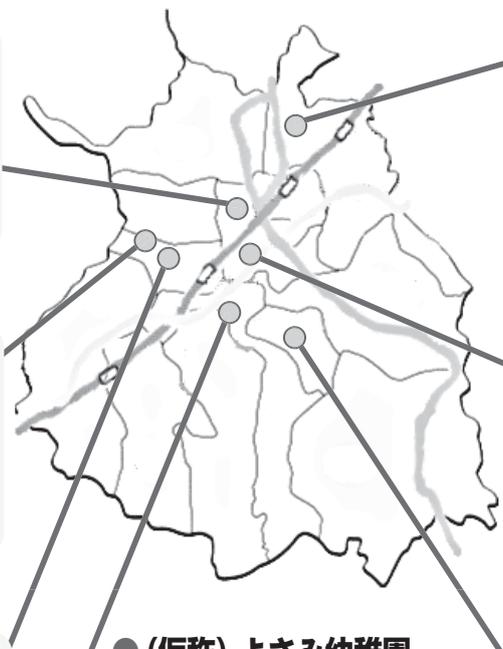
●つつじが丘保育園(保育所)

開園日 平成29年4月

住所 つつじが丘北7番町

定員 30人 対象年齢 0~2歳

0歳児から2歳児までが対象の、つつじが丘初めての保育所です。



保育の受け入れ枠を拡充するためには、保育施設の整備と同時に、担い手となる保育士の人員確保も進めていかなければなりません。市では、保育士の人員をより充実させたいと思っています。

国の規定では、1歳児6人に保育士1人の人員配置を最低限するように定めています。市は4人に1人の配置を推奨しています。これは、いろいろなことに興味を示し、自分から動くようになる多感な1歳という時期に手厚い保育をするためです。

加えて、人員の充実には、保育士の皆さんの労働環境の改善にもつながります。

そこで、市では平成27年度から毎年「保育士・幼稚園教諭就職フェア」を開催しています。過去2回の開催でこれまで公私立合わせて11人が採用されました(正規・パート)。今年も夏に開催を予定していますので、保育士資格をお持ちの人で現在就労されていない人は、ぜひご参加ください。

また、保育士資格を有していない

充実した保育のためには 担い手の確保が重要

保育幼稚園室
担当室長 山岡 尚子



公立保育所で働く臨時職員の登録者募集

■臨時職員(保育士資格 有)

勤務時間 7.5時間 ※応相談

業務内容 保育業務全般

■臨時職員(保育士資格 無)

勤務時間 1~2時間 ※応相談

業務内容 朝・夕の保育業務補助

登録方法 市役所1階保育幼稚園室へ履歴書をご提出ください。その後、各保育所の人員の状況に応じて面接を行います。



くても、子どもと関わる仕事に興味がある人は、ぜひ子育て支援員研修にご参加ください。

この研修を修了すると、保育や子育て支援分野の各事業に従事する上で、必要な知識や技術を習得したと認められます。そして、地域型保育事業などで働くことが可能になります。(子育て支援員研修の参加申込について、詳細は5月10日号の広報なばりに掲載予定です)

核家族が一般的になってきた今、安心な子育てができる環境を構築していくためには、担い手の皆さんの存在が不可欠です。未来ある名張の子どもたちのために、皆さんのご協力をお願いします。

用語解説

- ▼小規模保育事業…対象年齢が0~2歳で、定員が6~19人までの少人数を対象に、きめ細やかな保育を行います。
- ▼事業所内保育事業…対象年齢は小規模保育と同様で、企業の従業員の子どもと、地域の子どもをいっしょに保育します。

平成29年度当初予算編成

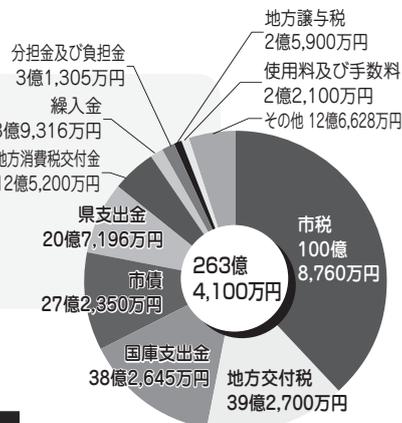
「元気」「活気」「いきいき」予算

平成29年度は、行財政改革の取組を進める一方で、動き始めた「元気創造」「若者定住促進」「生涯現役」の3つの重点戦略を前進させるための予算を編成しています。 図 財政経営室 63-7403

歳入

市税収入は、生産年齢人口の減少などの影響はあるものの、都市振興税を含めて100億円台の見込みです。
地方交付税は、人口減少による影響などを見込み、前年度との比較で4,500万円減の39億2,700万円を計上しています。

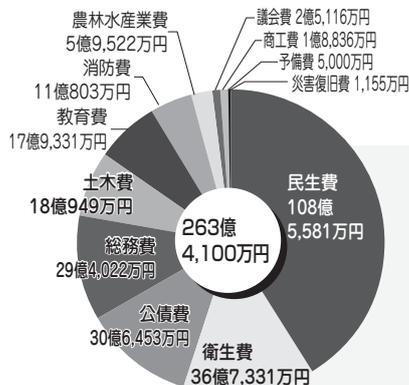
国庫支出金は、保育施設の整備に係る補助金など、38億2,645万円を計上しています。
県支出金は、地域密着型介護老人福祉施設の整備に係る補助金など、20億7,196万円を計上しています。



一般会計

263億4,100万円

前年度当初予算額比 3,400万円の減



会計全体の41.2%を占める**民生費**は、待機児童解消のための認定こども園整備に係る補助金を計上。その他、子育て支援や障害者自立支援などの社会保障費が増加しました。

衛生費は、名張版ネウボラ事業をはじめ、伊賀地域の救急輪番体制運営事業や病院会計への

繰出金を計上しています。

教育費は、小・中学校空調設備整備事業に係る委託費や学校統廃合に係るスクールバス購入費、青少年センターの音響設備改修事業などに係る経費を計上しています。

歳出

● 名張市の財政状況 ●

■ 財政調整基金(市の預金)の残高

市の預金にあたる財政調整基金は、不測の支出や減収に備えるため、計画的に積み立てていくこととしており、平成29年度末残高で2億7,774万円となる見込みです。

■ 市債(市の借金)の残高

市の借金である市債の残高は、平成29年度末残高で347億5,200万円となる見込みであり、地方交付税により措置される臨時財政対策債を除くと、公共事業の抑制により減少傾向にあります。



※企業会計の予算額は、収益的および資本的支出の合計額です。
※表・グラフの金額は、万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。

各会計予算規模

会計名	平成29年度予算額	前年度対比
一般会計	263億4,100万円	△0.1%
特別会計		
住宅新築資金等貸付事業会計	1,830万円	△28.2%
東山墓園造成事業会計	9,800万円	71.9%
農業集落排水事業会計	9億4,690万円	19.0%
公共下水道事業会計	20億5,530万円	△12.2%
国民健康保険会計	97億9,740万円	0.4%
介護保険会計	65億8,350万円	3.3%
後期高齢者医療会計	15億2,760万円	7.5%
国津財産区会計	21万円	△84.2%
特別会計小計	210億2,721万円	1.2%
基金会計		
水道事業会計	37億2,609万円	△0.1%
病院事業会計	64億7,901万円	△3.8%
合計	575億7,331万円	△0.1%

名張躍進の土台づくりに向けて

平成29年度の都市振興税による取組と行財政改革

都市振興税は、市民の皆さんからいただいた貴重な財源です。これを活用し、名張躍進の土台づくりのための当面の課題である財政の健全化とともに、将来を見据え、名張市が暮らしのまちとして発展していくための取組を進めています。

また、持続可能な行財政運営基盤の確立のため、引き続き行財政改革に取り組んでいきます。

■ 都市振興税による取組内容(歳入:8億5,600万円)

- 現在の行政サービス水準の維持・充実
 - ・ 公共施設の維持、更新
 - ・ 市立病院の充実
 - ・ 下水道事業の推進
- 「元気創造」「若者定住促進」「生涯現役」プロジェクトの取組(各プロジェクトの主な事業内容は4ページ目をご覧ください。)
- 財政調整基金の計画的な積立

■ 行財政改革の取組内容(効果額:1億5,769万円)

- 施設使用料や手数料の見直し
- ふるさと納税の推進
- 施設命名権による収入
- 市独自の行政職員の給与削減 など

用語解説

▼国・県支出金…使い道が限定された国や県からの資金 ▼地方交付税…使い道が限定されない国からの配分金 ▼繰入金…基金(市の貯金)の取り崩しなど ▼民生費…高齢者・児童・障害者福祉などに支出 ▼衛生費…ごみ処理や保健事業などに支出 ▼公債費…市債返済のために支出